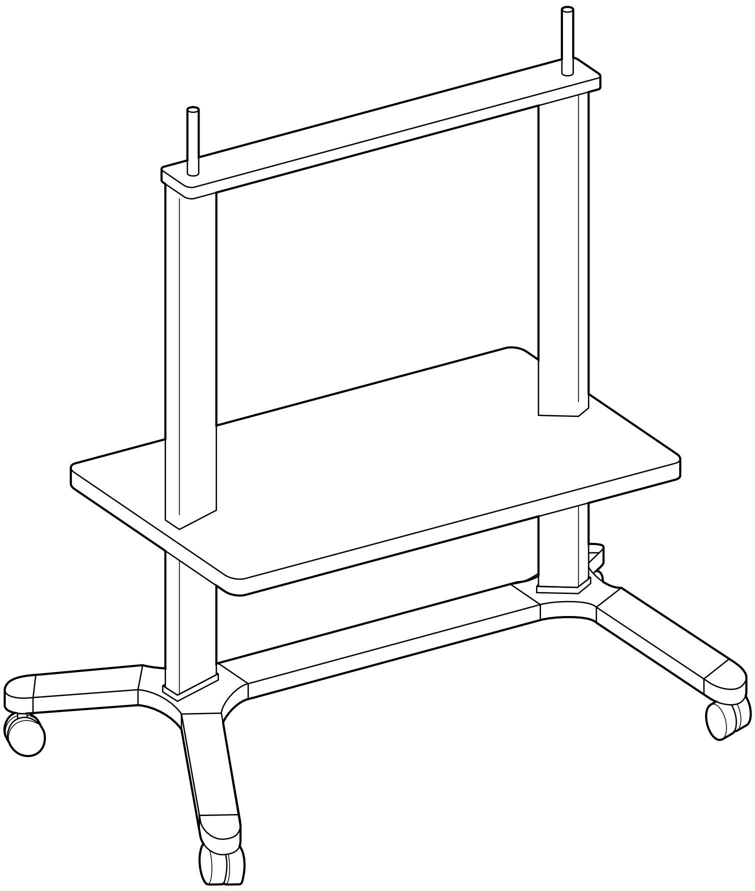
Panasonic

移動式スタンド

取り付け工事説明書

品番 TY-ST42PF3



このたびはパナソニックワイドプラズマテレビ/ディスプレイ用移動式スタンドをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 取り付け工事前に、この説明書とワイドプラズマテレビ/ディスプレイの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい取り付け工事を行ってください。
- この説明書は、取り付け工事完了後、よくお読みのうえ保存いただくようお客様にお渡しください。（移設やメンテナンスのときに、必要になる場合があります。）

TQZH249

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

工事専門業者以外は取り付け工事を行わないでください

禁止

工事の不備により、落下して、けがの原因となります。

不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり落下してけがの原因となります。

⚠注意

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に取り付けないでください

禁止

ワイドプラズマテレビに悪影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。

ディスプレイ本体の取り付け、取り外しは2人以上で行ってください

ディスプレイ本体が落下してけがの原因となることがあります。

ディスプレイ本体より天面・底面・側面・後面は10cm以上の空間を確保してください

ディスプレイ本体には、天面に空気吹き出し孔、底面と後面に吸気孔があり、これらをふさぐと火災の原因となることがあります。

棚板に20kgを超える機器を載せないでください

禁止

倒れたり、落下してけがの原因となります。

⚠注意

スタンドに乗ったり、踏み台代わりに使用しないでください

禁止

（特に小さなお子様にご注意ください。）倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

万一、スタンドに変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください

禁止

そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。すぐに販売店へご連絡ください。

水平で安定した所に据えつけてください

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

●キャスター（車）にはロック機構がついていますので、設置時にはロックをしてください。

キャスター（車）には注油しないでください

禁止

キャスター（車）のひび割れ・破損の原因となり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

移動させるときはキャスターのロックを解除してください

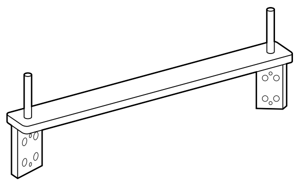
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください

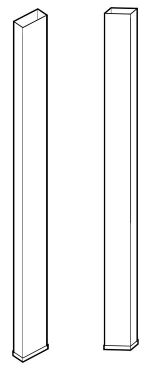
不十分な組み立て方をすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

構成部品

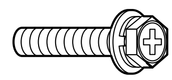
受け台 ……………………1コ



支　柱 ……………………2本

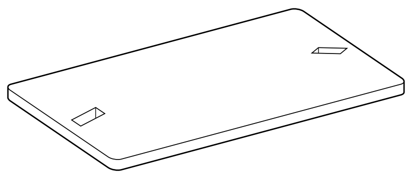


M8ボルト ……………4本

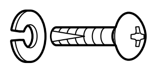


スタンドベースと支柱取付け用

棚　板 ……………………1枚

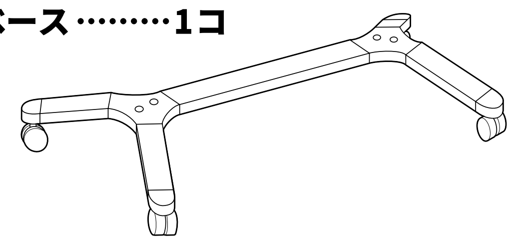


M6ねじ、スプリングワッシャー ………各4個

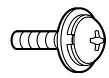


棚板と支柱取付け用

スタンドベース ………1コ

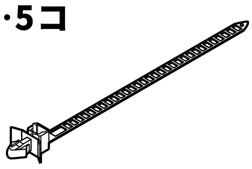


⊕ M5-15ねじ ………4本

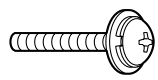


支柱と受け台取付け用

ケーブルストラップ ……………………5コ



⊕ M5-30ねじ ………4本



ディスプレイ取付け用

設置場所（使用場所）の留意点

■ワイドプラズマテレビの性能保証やトラブル防止のため、次の場所には設置しないでください。

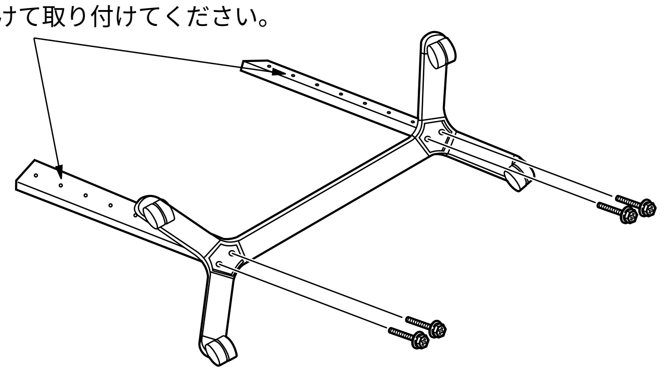
- スプリンクラーや感知器のそば
- 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- 高圧電線や動力源の近く
- 暖房機器の風が当たる所

■本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。

■機器周囲温度が40℃をこえることがないように空気の流通を確保してください。ディスプレイ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。

取り付け工事手順

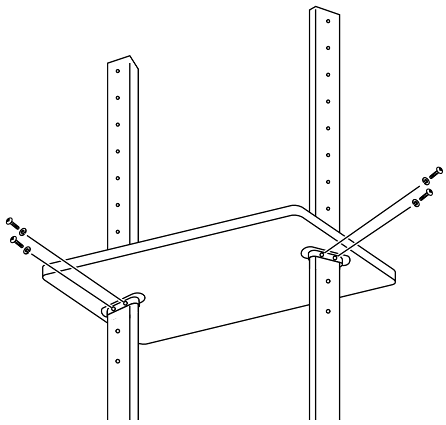
1.スタンドの組立



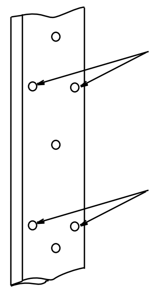
お願い

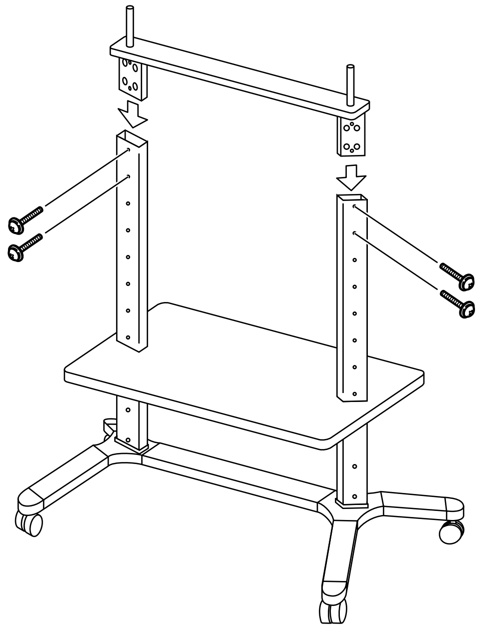
- スタンドを組み立てる時のねじはすべて仮止めにして、組み立てた後本締めしてください。
- 長い柄のドライバーをご使用ください。

1.スタンドベースに支柱を差し込み、M8ボルトで（4ヵ所）下から止めます。



2.支柱に棚板を通し、M6ねじとスプリングワッシャーで棚板を支柱の止め穴に合わせて固定します。（合計4ヵ所）





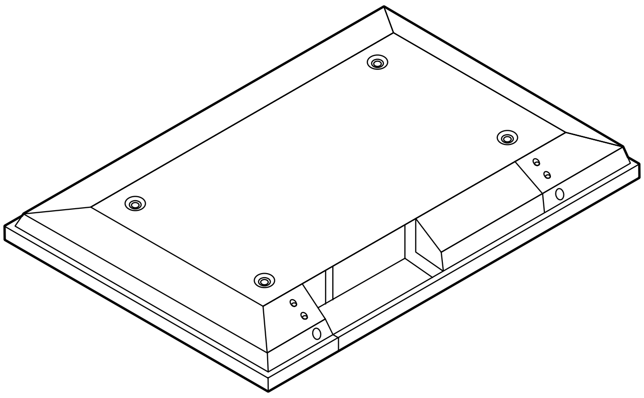
3.受け台を支柱に挿入し、⊕M5-15ねじで固定します。（合計4ヵ所）

お願い

- 水平で安定した場所で作業をしてください。

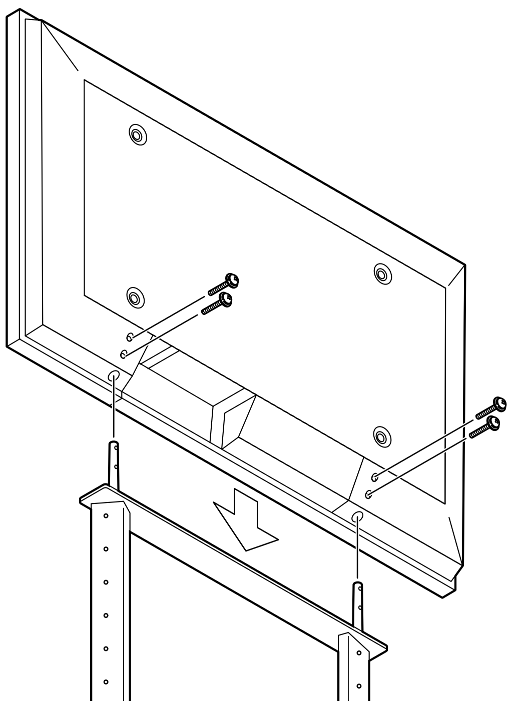
2.ディスプレイ側の準備

汚れや異物がついていないきれいな毛布等の上に、ディスプレイ本体の前面部を置き、次の手順で行ってください。



ねじ4本を外し、カバーを取り外してください。

3.ディスプレイ本体のスタンドへの取り付け

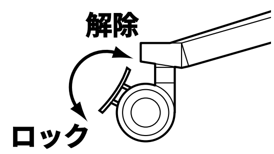


1.スタンドの突部をディスプレイ本体の穴2ヵ所に左図のように差し込みます。

2.⊕ M5-30ねじ4本で左右2個所ずつ固定します。

お願い

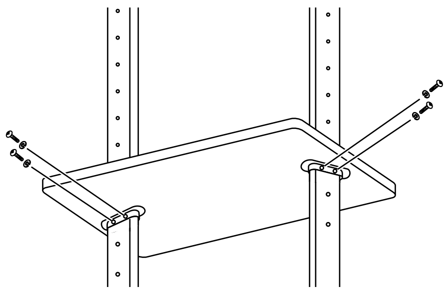
● キャスター（車）をロックしてからディスプレイを取付けてください。



取り付け工事手順（つづき）

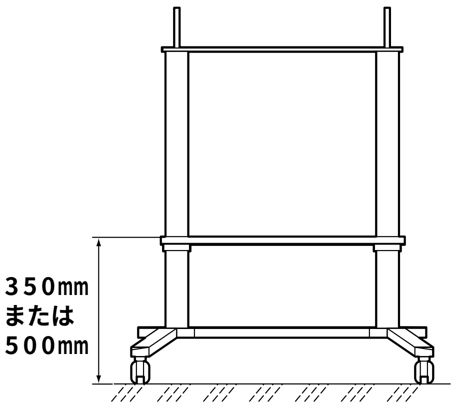
4.棚板の高さを変える場合

棚板の高さは床より350㎜と500㎜の2段に高さを変えることができます。必要に応じて、高さを変えてください。

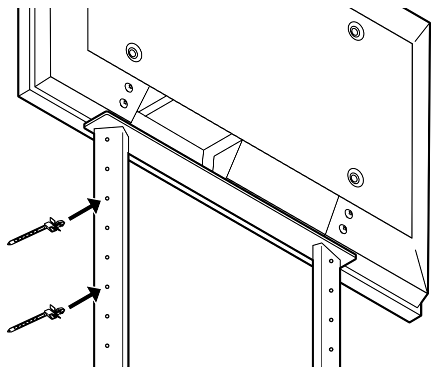


1.棚板と支柱を固定しているねじを外します。

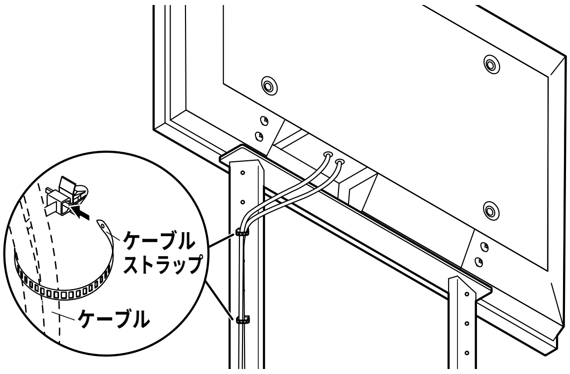
2.必要な高さに棚板を止め穴に合わせ、ねじ止めします。



5.配線の処理



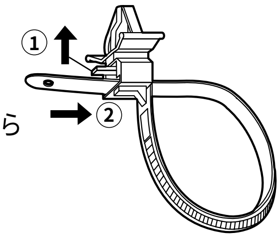
1.支柱背面のケーブルストラップ取付穴に付属のケーブルストラップを適当な位置に差し込みます。



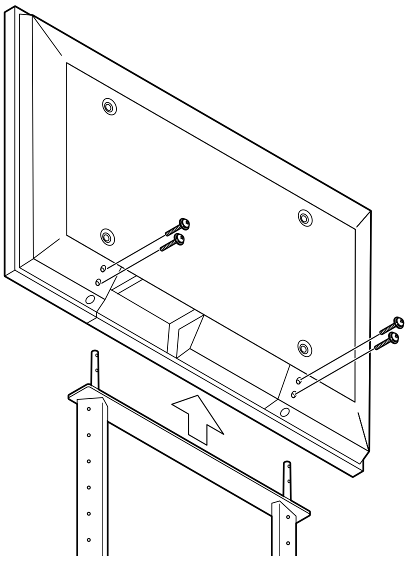
2.ディスプレイ本体背面下側の端子に接続された入力ケーブルを束ねて、ケーブルストラップで固定します。

お知らせ

- ケーブルストラップを緩める場合は①矢印の方向に押しながら②緩めてください



ディスプレイ本体の取り外しかた

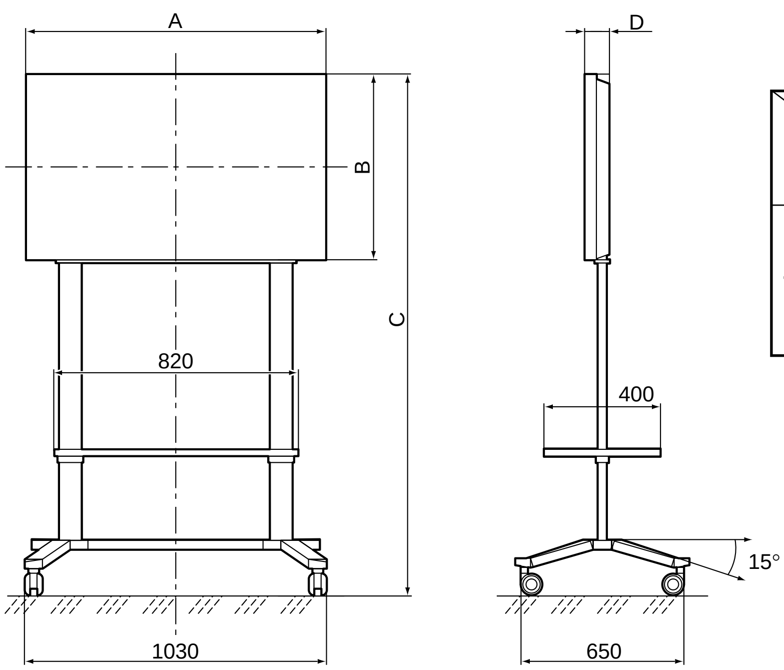


ディスプレイ本体を固定している
⊕ M5-30ねじを左右各2ヶ所から取り
外し、ディスプレイ本体を持ち上げます。

移動式スタンド取り付け例

寸法図

単位：mm



		42型の場合		50型の場合
		TH-42PM3 TH-42PWD3	TH-42PM2 TH-42PM20 TH-42PD2	
寸　法	A	1020	1030	1210
	B	610	633.5	724
	C	1637	1760	1751
	D	89		98

松下電器産業株式会社　テレビネットワークシステム事業部
〒567-0026　大阪府茨木市松下町1番1号　☎（0726）22-8181

MS0600Y1